

Program **ご要望に応じて、プログラムを設計、アレンジいたします。**



■自治体/地域団体の主催イベントにてオリジナルプログラムを設計



◀海ごみアート

▼エネルギー実験



◀ファッションクイズラリー

■プログラムを組み合わせることで連続講座も可能

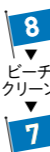
●年間通した脱炭素教育

- 【1学期：SDGsと脱炭素】2030SDGsゲーム
- 【2学期：気候変動と脱炭素】SDGsの視点で考える気候変動
- 【3学期：脱炭素への行動変容】脱炭素化社会実現に向けて



●海洋ごみをテーマにしたCSR活動、探究学習

- 【事前学習】CHANGE FOR THE BLUE カードゲーム
- 【実地研修】ビーチクリーン
- 【事後学習】CO₂ゼロの未来と地球



●社員/職員向けのセミナー、研修、勉強会

●プロジェクト会議、チームビルディング等

- 【脱炭素意識変容】2050カーボンニュートラル
- 【脱炭素行動変容】脱炭素化社会実現に向けて



気候コミュニケーションプログラム 申込方法と流れ



お申し込み



実施希望日の1ヶ月前までに、申込フォームにて必要事項をご記入の上、お申し込みください。申込フォームでのお申し込みが難しい場合は、申込書をメールまたはFAXにてご提出ください。様式はHPからダウンロードをお願いいたします。

WEB申込はこちら→



その他、受講者に感想やアンケートを実施することがありますので、その際にご協力をお願いいたします。プログラムの対応もご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。

手続



講師派遣



講師を派遣して実施いたします。

報告



実施後2週間以内に、報告フォームにて必要事項をご記入の上、ご提出ください。報告フォームでの報告が難しい場合は、報告書をメールまたはFAXにてご提出ください。様式はHPからダウンロードをお願いいたします。

お申し込み・お問い合わせ



愛媛県地球温暖化防止活動推進センター

Ehime Center for Climate Change Actions

〒790-0063 愛媛県松山市辻町2番31号
TEL 089-925-2661 E-mail: eccca@e-jyokasou.com



編集・発行元 / 愛媛県地球温暖化防止活動推進センター (公益社団法人 愛媛県浄化協会) 〒790-0063 愛媛県松山市辻町2-31 TEL:089-925-2661 E-mail: eccca@e-jyokasou.com

号外 愛媛から地球環境を考える **エコするけん**



気候コミュニケーションプログラム 講師派遣

大人も子どもも受講可

楽しみながら学び、成長できる

環境講座

セミナーや社内研修の内容に悩んでいる...

脱炭素 どうやって教えたらいいの?

探究学習 何から始めたらいいんだろう?



学校の授業だけでなく、親子で参加できるイベントやビジネスシーンでもぜひご活用ください!

実施先

- 学校での授業や総合的な学習/探究の時間
- 企業や自治体等での社員/職員研修、勉強会、セミナー
- 地域活動等での環境イベント 等

テーマ

- 日常生活、キャリア、ビジネスと脱炭素の関連について
- 温暖化/気候変動 ● プラスチック ● ごみ
- エネルギー ● まちづくり ● SDGs/ESD/持続可能性

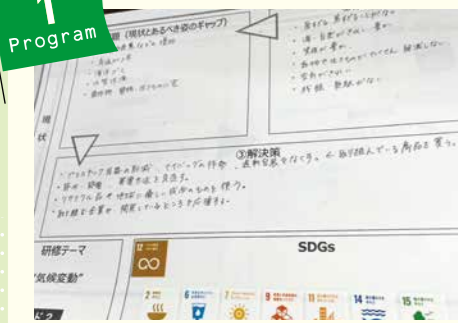
講師派遣料

無料 (ただし、プログラムによっては会場代や材料費のご負担をお願いする場合があります)

脱炭素社会に向けて、アクションを起こすきっかけを創り出す環境講座「気候コミュニケーションプログラム」を提供しています。このプログラムは、一方的な知識の提供ではなく、「今、ここで」の体験や経験から感じたことを、対話&コミュニケーションによって、意識変容と相互理解につなげます。そして、何気ない日常や地球環境について、自ら課題や関心を持ち、考え、行動できるようになる人材を育てることを目指しています!

プログラムの詳細は中面をチェック!

1 Program



SDGsの視点で考える気候変動

“わかっている”から“貢献できている”へ

【所要時間】100分～ 【推奨年齢】中学生以上

【推奨人数】講師1名につき40人程度

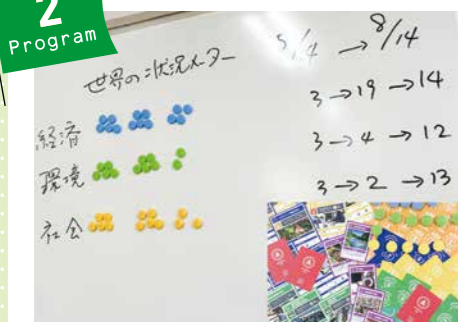
【内容】SDGsの概念を通じて、気候変動の現状と課題をバックキャストの手法を用いて把握するとともに、一人ひとりの気づきを具体的な行動変容に結び付け、成長のプロセスを形成し、気候変動対策に寄与できるようになります。

受講者の声

たとえ小さなことでも一人ひとりが行動を積み重ねることで、課題はいずれ解決につながると思えた。(中学生)

地球規模の課題に取り組むことは、世界と自分の未来を変えることができる。(高校生)

2 Program



2030 SDGsゲーム

【所要時間】90分～ 【推奨年齢】小学5年生以上

【推奨人数】講師1名につき50人程度(最少催行人員：5人)

【内容】SDGs17の目標の達成に向けて、現在から2030年までの道のりをシミュレーションするカードゲームです。気候変動の視点を取り入れながら、SDGsの必要性やSDGsがあることによる変化と可能性について体感的に理解することができます。



紹介動画

受講者の声

環境問題は、自分の何かしらの行動による影響であると気付けた。(メーカー社員)

地球規模の課題解決にはたくさんのお金と時間が必要なため、目の前だけでなく長期的な視点を持つ。(高校生)

3 Program



SDGs de 地方創生

【所要時間】90分～ 【推奨年齢】小学5年生以上

【推奨人数】講師1名につき50人程度(最少催行人員：6人)

【内容】参加者がそれぞれの目的と持続可能なまちの実現を達成するために、資源である「お金」と「人」を使ってプロジェクトを実施し、自分と地域のつながりを体感することができるビジネスゲームです。

受講者の声

より良いまちを作っていくことは環境問題の解決にもつながっていく。(自治体職員)

公民の授業教材に最適であり、面白い。(中学校教員)

4 Program



脱炭素まちづくりカレージ

【所要時間】150分～ 【推奨年齢】小学5年生以上

【推奨人数】講師1名につき40人程度(最少催行人員：10人)

【内容】気候危機や脱炭素の基礎知識の修得と、脱炭素の視点から持続可能なまちや地域づくりについて学び、考え、自分事として行動に移すことができるカードゲーム型のプログラムです。

受講者の声

気候変動に備えることの大切を学べる。(高校生)

自分一人で行えることには限りがあるため、コミュニティを育むまちづくりをしたい。(自治体職員)

SDGs



POINT

◎学校での総合的な学習/探究の授業で実績多
SDGsの理解で脱炭素に貢献!!

POINT

◎自治体や地域コミュニティでのイベントや研修で実績多
まちづくりも脱炭素な視点で!!



気候コミュニケーションプログラム一覧

ビジョン形成・経営戦略

POINT

◎企業セミナーや研修、キャリア教育で実績多
脱炭素社会のビジョンを描く! 経営戦略を立てる!

POINT

◎ビーチクリーンやごみの学習として実績多
プラスチックからできる脱炭素!!



5 Program



脱炭素化社会実現に向けて

～ブロックを使った共創ワークショップ～

【所要時間】90分～ 【推奨年齢】中学生以上

【推奨人数】講師1名につき40人程度

【内容】気候変動の主原因の一つである二酸化炭素(CO₂)について、脱炭素化の仕組みや現在の社会からブロックを使って楽しみながら考えることで、脱炭素に向かって未来に進んでいる私たちの社会について、自分事として捉えることができるようになります。

受講者の声

ブロックで環境を学べるのが面白い。(印刷会社社員)

同じブロックを使っているのに全員違った作品になるため、違いを見つけて聞き合うことで発想が広がった。(高校生)

6 Program



2050カーボンニュートラル

【所要時間】150分～ 【推奨年齢】中学生以上

【推奨人数】講師1名につき40人程度(最少催行人員：12人)

【内容】私たちが過去から現在にかけて行ってきた様々な活動が地球環境にどのような影響を与えているのかを、ゲームを通して体感的に理解するビジネスゲームです。脱炭素社会実現に向けて、何を考え、どう行動するのかについて、学びや気づきを得られます。



紹介動画

受講者の声

気候変動に備えることで損失は防げるので社内対策を考えていきたい。(メーカー社員)

理科の授業やキャリア教育で活用したい。(中学校教員)

7 Program



CO₂ゼロの未来と地球

～ブロックを使った共創ワークショップ～

【所要時間】90分～ 【推奨年齢】小学5年生以上

【推奨人数】講師1名につき40人程度

【内容】気候変動の主原因の一つである二酸化炭素(CO₂)は、家庭から出るプラスチックより排出されていることから、プラスチック製品であるブロックをあえて使うことで、プラスチックの特徴を知り、できるだけ長く使うこと、モノを大事にする気持ちを育てます。

受講者の声

プラスチックをなくすのではなく、プラスチックと人が共存できる世界にしたい。(小学生)

子どもの知らなかった一面を知る機会になった。(保護者)

8 Program



CHANGE FOR THE BLUE カードゲーム

【所要時間】90分～ 【推奨年齢】小学4年生以上

【推奨人数】講師1名につき40人程度(最少催行人員：12人)

【内容】海洋ごみの約7割を占めているプラスチックと地球温暖化の関係についてゲームを通して考えることで、プラスチックから出来る“二酸化炭素の削減による温暖化防止”と“海洋ごみを減らす行動”を促進するプログラムです

受講者の声

自分の意識をちょっと変えるだけでもごみは減らしていけると思えた。(中学生)

ビーチクリーン活動や探究の授業で活用したい。(高等学校教員)